

今月の行事

| 日 | 曜 | 主な行事 |
|----|---|-----------------|
| 4 | 火 | 授業参観・学年部会(高) |
| 5 | 水 | 4時間授業(13:20 下校) |
| 6 | 木 | 授業参観・学年部会(中) |
| 7 | 金 | 授業参観・学年部会(低) |
| 12 | 水 | PTA 学校委員会 |
| 19 | 水 | 児童総会 |
| 26 | 水 | 6年生に贈る会 |
| 27 | 木 | 卒業式会場設営 |

2月23日(日)は天皇誕生日

24日(月)が振替休日です。

新年あけましておめでとうございます

昨年中は、本校の教育のためにご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。本年も倍旧のお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

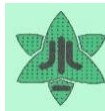
さて、一月十日(金)に三学期の始業式が体育館で行われました。「一年の計は元日にあり」、三学期は進級や進学に向けて、目標をもって取り組むことが大切という話をしました。みんなしっかりとした態度で聞けました。

今月号は、裏面に学力・学習状況調査の本校六年生の結果と分析を載せました。ぜひご覧いただき、各家庭での取組に生かしてほしいです。



5年生の決意発表

やいちのこ



学校教育目標

生きる力を育み、
未来に生きる児童の育成



1月号

文責 高部茂人

「こぶたの会」による読み聞かせ

1月15日(水)、4年生と5年生を対象に、「こぶたの会」の方々による読み聞かせの会がありました。谷一小に毎年、本の魅力を伝えてやいちのこが読書が好きになるようにと、絵本の読み聞かせやかみしばいなどをしてくださっています。

今回は、「ホネホネ探検隊」、紙芝居「ばけものでら」、昔話「かさじぞう」などを読み聞かせしてくださいました。

子どもたちは本の世界に引き込まれ、真剣に話を聞いていました。そして、たくさんの笑顔が溢れる楽しい時間となりました。



歌や楽器の演奏も見事でした!

雪が降りました

暖冬と言われますが、一月十八日に降雪がありました。幸い道路や校庭など登下校や授業などに影響はありませんでした。これからが雪本番の季節です。降雪・積雪のようすによっては、児童の安全確保を最優先に、始業を一・二時間遅れ等で対応することがありますので、学校からの連絡を確認してください。地域の皆さんも、**通学路の雪かきや見守りなどのご協力をお願いいたします。**



通学路の変更について

谷村第一小学校の通学路における道路工事は、昨年10月から城山厚原線「城南橋」が行なわれているところです。また、1月14日から3月19日までの予定で、本校東側の通学路の上下水道工事が行われています。そこが通行止になるため、通学路を変更し高尾町通りの一部を利用して登下校を行っています。職員がしばらくの間、登校指導等を行いました。今後も児童の安全の確保を図って参ります。



書きつめ大会に挑戦

二学期の終わりから、教育祭「書きつめ大会」に取り組みました。冬休み中の練習で多くの児童がとも上手になりました。

本番に臨む子どもたちの真剣な表情が光っていました。できあがった作品は、教室や廊下に掲示していますので、学校にお越しの折には、ぜひご覧ください。

なお、南都留地区の審査会で県特選に選ばれた児童の作品は山梨県立美術館において、二月十二日〜十八日の期間に展示されます。また、市内各校の代表作品の回覧も行う予定です。



平成31年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成31年4月18日に行われた全国学力・学習状況調査の結果について、本校の様子をお知らせします。なお、各個人の結果については、既に配布済みであります。

国語：山梨県平均及び全国平均をやや下回る。
算数：山梨県平均及び全国平均とほぼ同様である。

全国学力調査では、昨年度まで、毎年出題される2教科(国語・算数)についてはA・Bの両問題が課されてきました。「知識」だけでなく「活用」の力も重要である考えからです。今年度は、知識と活用を一体的に問う形での調査となりました。

小学校では、来年度から、新学習指導要領が全面実施されます。この新学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の改善・充実は今から取り組み始めるために、全国学力・学習状況調査では、知識と活用を一体的に問う形で調査を行うこととなりました。

《全体的な傾向》

- ・学習状況調査からは、学習・読書の時間が「全国・県」平均をやや下回っていること、学級生活をよりよくする取組は平均をやや上回ることが読み取れる。
- ・5年生までの授業には、自ら取り組む姿勢が見られるが、自分の考えを伝えるための工夫が足りないと答える割合がやや高い。

【成果】

- 無回答がほとんどない。全体的に、集中して最後まで問題を解こうとする意欲があることがうかがえる。
- 基礎・基本の力は、概ね満足できる状況にあるが、回答形式による差がみられた。

【課題】

- 平均値では、ほぼ全国と同様であるが、個人差が大きく継続して、努力を要する児童もいる。
- 題意を理解せず安易に答えてしまう傾向があり、出題に正対した回答にならず(完答にならず)、誤答とみなされる解答は依然として多くみられる。

《児童質問紙調査の結果から》

- ・肯定的な回答の割合が70%程度である項目は、「自分で計画を立てて勉強している」・「読書は好きですか」等、8項目ある。
- ・新聞をほとんど、全く読まない子が60%いる。
- ・国語・算数の勉強が好き・勉強が大切であると答える子の割合は、「全国・県」平均よりもやや高い。
- ・国語に比べ、算数に対する意欲的な回答が多い。
- ・自分の考えを、話したり書いたりするときの「工夫」については、当てはまらないと回答する子の割合が増える。
- ※98%以上の子が肯定的に捉えている、「分かるまで教えてくれている」こと、「自分を認めてくれている」ことについては、校内体制を継続する。

これらの結果について、ご家庭と学校で共有し、今後の指導にいかしていきましょう。なお、この件についての問い合わせは、直接学校までお願いします。
(谷一小 0554-43-3105)